

2022年度
東京大学大学院工学系研究科
都市工学専攻入試案内

Entrance Examination Guide for 2022 Matriculation,
Department of Urban Engineering
Graduate School of Engineering, the University of Tokyo

- 都市工学専攻修士課程入学志望者案内 2
- 都市工学専攻博士後期課程入学志望者案内 4
- 入学試験日程, 必要な環境, 携行品 7
- 【参考】都市工学専攻受験申告票 8
- 東京大学大学院工学系研究科入学試験受験者心得 10

2022年度入学試験の筆記試験は、現時点では対面で実施することを予定しています。ただし、個別の受験者の状況を勘案し、一部の受験者に自宅等からオンライン形式での受験を指示する場合があります。また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に鑑み、全ての受験者について自宅等からのオンライン形式での実施に切り替える場合があります。

その他の場合も含め、本案内書の内容に変更や補足が生じた際は、都市工学専攻 Web サイトまたは受験者宛て電子メールを通じて通知します。出願および試験当日までの期間、これらを定期的に確認するようにしてください。

連絡先

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻事務室
〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1
電話: 03-5841-6216
Web サイト: <http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/>

2022 年度東京大学大学院工学系研究科
都市工学専攻修士課程(都市環境工学・都市計画専攻分野)
入学志望者案内

- この案内は、2022 年度東京大学大学院工学系研究科修士課程学生募集要項を補うものである。
- 都市工学専攻修士課程には、このほかに都市持続再生学コース(社会人向け東大まちづくり大学院)があり、その入学志望者案内は別途配布している。

都市工学専攻 アドミッションポリシー

教育研究上の目的:

本専攻は、都市工学に関する体系的な知識とその応用技術を身に付け、都市計画、都市デザイン、都市交通計画、都市解析、環境デザイン、都市環境工学、都市水システム、国際都市環境、都市マネジメントなどに関する専門家として活躍できる人材を育成する。また、地域の気候風土・社会文化の多様性を踏まえ、グローバルな視点から国土及び地域社会の健全で持続可能な発展に貢献することを目的とする。

求める学生像:

- 1)本専攻の教育研究上の目的に沿う人材育成に応える人
- 2)多様な文化を理解尊重し人類社会に対して国際的に貢献することを目指す人

1. 定員及び出願資格

大学院修士課程(都市環境工学・都市計画専攻分野)の募集人員は 25 名である。東京大学大学院工学系研究科修士課程学生募集要項(以下「募集要項」という)第 1 項の出願資格を有する者であれば、その専門及び資格取得年次等によらず入学を志望することができる。

2. 専攻分野及び指導教員

都市環境工学と都市計画の 2 つの専攻分野があるので、受験申告票(書式は都市工学専攻 Web サイトからダウンロードすること)の専攻分野欄のうち志望する専攻分野にチェックを入れ、出願時に pdf ファイルのアップロード及び印刷した書面の郵送により提出すること。なお、専攻分野に応じて、試験科目・問題の選択範囲が限定されるので注意すること。

本専攻の指導教員及び本専攻における教育・研究に協力する教員とその研究領域(2021 年 4 月現在)は本案内 6 頁別表 1・別表 2 のとおりである。

3. 入学時期

本専攻では、2022 年 4 月入学のほか、2021 年 10 月入学を認めている。合格の際、早期入学を希望する者は、受験申告票の「2021 年 10 月入学」にチェックを入れること。また、入学願書の所定の箇所にも同様に記入すること。

4. 選抜方法

選抜は入学試験によって行う。

5. 入学試験科目

下記の外国語及び筆記試験(専門科目)による一次選抜の後、口述試験による二次選抜を行う。試験日程と受験者が用意すべき環境、携行品は本案内 7 頁のとおりである。

(イ) 外国語及び筆記試験(専門科目)

試験科目	摘 要		
(A) 外国語	事前提出された TOEFL iBT 又は TOEFL iBT Home Edition の Test Date Scores に基づく(My Best Scores は使用しない)。スコアは受験日(Test Date)が 2019 年 9 月以降 2021 年 7 月 24 日までのものを有効とし、スコアレポートの提出期限は 2021 年 8 月 13 日までとする。なお、TOEFL PBT 及び TOEFL ITP Plus for China のスコアも認める。提出方法等は工学系研究科の通知に従うこと。		
(B) 都市工学専門	<p>専攻分野として都市環境工学を志望する者は<都市環境工学>の問題に、都市計画を志望する者は<都市計画>の問題に、それぞれ解答する。各専攻分野の問題はそれぞれ以下の領域の範囲から出題される。</p> <table border="1"> <tr> <td> <p><都市環境工学></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 上水道学・下水道学 ② 水理学 ③ 水環境学 ④ 環境微生物工学 ⑤ 環境化学・反応論 ⑥ 地球環境工学 ⑦ 廃棄物管理・資源循環 </td> <td> <p><都市計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ⑧ 都市計画 ⑨ 都市デザイン ⑩ 都市住宅学 ⑪ 都市防災 ⑫ 都市解析 ⑬ 都市交通計画 ⑭ 地域計画 ⑮ 緑地計画・環境デザイン </td> </tr> </table>	<p><都市環境工学></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 上水道学・下水道学 ② 水理学 ③ 水環境学 ④ 環境微生物工学 ⑤ 環境化学・反応論 ⑥ 地球環境工学 ⑦ 廃棄物管理・資源循環 	<p><都市計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ⑧ 都市計画 ⑨ 都市デザイン ⑩ 都市住宅学 ⑪ 都市防災 ⑫ 都市解析 ⑬ 都市交通計画 ⑭ 地域計画 ⑮ 緑地計画・環境デザイン
<p><都市環境工学></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 上水道学・下水道学 ② 水理学 ③ 水環境学 ④ 環境微生物工学 ⑤ 環境化学・反応論 ⑥ 地球環境工学 ⑦ 廃棄物管理・資源循環 	<p><都市計画></p> <ul style="list-style-type: none"> ⑧ 都市計画 ⑨ 都市デザイン ⑩ 都市住宅学 ⑪ 都市防災 ⑫ 都市解析 ⑬ 都市交通計画 ⑭ 地域計画 ⑮ 緑地計画・環境デザイン 		
(C) 計画・設計・論文	<p>専攻分野として都市環境工学を志望する者は C-1, C-2 のうち 1 科目を、都市計画を志望する者は C-3, C-4 のうち 1 科目を選択すること。</p> <table border="1"> <tr> <td> <p><都市環境工学></p> <ul style="list-style-type: none"> C-1 計画・設計 C-2 論文 </td> <td> <p><都市計画></p> <ul style="list-style-type: none"> C-3 計画・設計 C-4 論文 </td> </tr> </table>	<p><都市環境工学></p> <ul style="list-style-type: none"> C-1 計画・設計 C-2 論文 	<p><都市計画></p> <ul style="list-style-type: none"> C-3 計画・設計 C-4 論文
<p><都市環境工学></p> <ul style="list-style-type: none"> C-1 計画・設計 C-2 論文 	<p><都市計画></p> <ul style="list-style-type: none"> C-3 計画・設計 C-4 論文 		

注) ・配点や試験時間等、さらなる詳細は後日案内する。

- ・(B), (C)については英語で受験することも可とするが、英語による受験を希望する者はあらかじめ受験申告票によって申告し、英語で解答すること。

(ロ) 口述試験

一次選抜合格者に対し、志望する専攻分野について、Zoom 等を用いたオンラインでの双方向ビデオ通信方式で行う。

6. 過去の入学試験問題の公開

過去の入学試験問題は、本専攻 Web サイトで公開している。

7. 大学院説明会

大学院説明会の日時・形式・参加申込方法等については以下の URL を参照すること。

<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/applicants/graduate/orientation/>

2022 年度東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻博士後期課程 入学志望者案内

・この案内は、2022 年度東京大学大学院工学系研究科博士後期課程学生募集要項を補うものである。

都市工学専攻 アドミッションポリシー

教育研究上の目的:

本専攻は、都市工学に関する体系的な知識とその応用技術を身に付け、都市計画、都市デザイン、都市交通計画、都市解析、環境デザイン、都市環境工学、都市水システム、国際都市環境、都市マネジメントなどに関する専門家として活躍できる人材を育成する。また、地域の気候風土・社会文化の多様性を踏まえ、グローバルな視点から国土及び地域社会の健全で持続可能な発展に貢献することを目的とする。

求める学生像:

- 1)本専攻の教育研究上の目的に沿う人材育成に応える人
- 2)多様な文化を理解尊重し人類社会に対して国際的に貢献することを目指す人

1. 定員及び出願資格

大学院博士後期課程の募集人員は 11 名である。東京大学大学院工学系研究科博士後期課程学生募集要項(以下「募集要項」という)第 1 項の出願資格を有する者であれば、その専門及び資格取得年次等によらず入学を志望することができる。

2. 専攻分野及び指導教員

都市環境工学と都市計画の 2 つの専攻分野があるので、受験申告票(書式は都市工学専攻 Web サイトからダウンロードすること)の専攻分野欄のうち志望する専攻分野にチェックを入れ、出願時に pdf ファイルのアップロード及び印刷した書面の郵送により提出すること。

博士後期課程入学者は、指導教員の指導を受けて研究を行うので、本案内 6 頁別表 1 等を参照して、受験申告票の所定欄に希望する指導教員名(複数でもよい)を記入すること。出願前に希望指導教員と研究内容について相談することを推奨する。

3. 入学時期

本専攻では、2022 年 4 月入学のほか、2021 年 10 月入学を認めている。合格の際、早期入学を希望する者は、受験申告票の「2021 年 10 月入学」にチェックを入れること。また、入学願書の所定の箇所にも同様に記入すること。

ただし、2021 年 10 月入学の受け入れ数には限度があり、希望しても 2022 年 4 月入学に回されることがある。

4. 選抜方法

第 1 次試験(第 5 項参照)と第 2 次試験(第 6 項参照)による。なお、2021 年 9 月 30 日までに入学資格を満たしている(見込みを含む)志望者に対しては、入学を希望する時期にかかわらず、これらを併せて実施する。注)本専攻では、出願日程 B による選抜は実施しない。

5. 第 1 次試験

第 1 次試験は、下記の外国語及び筆記試験(専門科目)と研究業績・研究計画による一次選抜の後、口述試験による二次選抜を行う。試験日程と受験者が用意すべき環境、携行品は本案内 7 頁のとおりである。なお、従前「研究業績を有する」社会人志望者に対して行っていた社会人特別選抜試験は実施しない。

(イ) 外国語及び筆記試験(専門科目)

次の 3 つの試験科目があるが、科目により一部の志望者については省略する。各科目の内容は本案内 3 頁の修士課程入学志望者案内第 5 項(イ)を参照のこと。

- (A) 外国語 (本学の大学院修士課程・専門職学位課程の修了者、または修了見込みの者は省略)
- (B) 都市工学専門 (本学大学院都市工学専攻修士課程修了者、または修了見込みの者は省略)
- (C) 計画・設計・論文 (本学大学院都市工学専攻修士課程修了者、または修了見込みの者は省略)

(ロ) 研究業績・研究計画

修士論文の内容及び博士後期課程での研究計画について記述した研究業績書・研究計画書を、出願時に受験申告票と同じ文書にまとめて提出し、それに基づいて評価する。詳細は受験申告票の下部を参照のこと。

(ハ) 口述試験

志望専攻分野について、博士後期課程における研究計画等に関する口述試験を Zoom 等を用いたオンラインでの双方向ビデオ通信方式で行う。

6. 第 2 次試験

第 2 次試験は、修士論文またはこれに代わるものにもとづき、口述試験により行う。

(イ) 2021 年 9 月 30 日までに入学資格を満たしている(見込みを含む)志望者

第 1 次試験(ハ)の口述試験と併せて行う。該当者は、修士論文(要約)を 2021 年 8 月 16 日(月)16 時(必着)までに提出すること。提出方法は受験者に後日通知する。なお、修士課程において修士論文を課していない大学院を修了した者は、修士論文に代わるものを提出すること。

(ロ) 上記以外の志望者

第 2 次試験の期日は 2022 年 1 月下旬～2 月上旬であり、詳細は本学工学系研究科事務部より第 1 次試験合格者に通知する。

7. 過去の入学試験問題の公開

過去の入学試験問題は、本専攻 Web サイトで公開している。

8. 大学院説明会

大学院説明会の日時・形式・参加申込方法等については以下の URL を参照すること。

<http://www.due.t.u-tokyo.ac.jp/applicants/graduate/orientation/>

別表 1: 都市工学専攻の指導教員とその研究領域 (2021 年 4 月 現在)

専攻分野	担当教員	研究領域
都市環境工学	片山 浩之 教授	水質衛生学, 上下水道, 環境微生物動態
	滝沢 智 教授	都市水システム, 浄水技術, 途上国の水環境管理
	中島 典之 教授 ^[1]	生態毒性評価, 環境水質化学, 底質汚染管理
	福士 謙介 教授 ^[2]	有害物質管理, リスク管理, 広域水環境管理
	藤田 壮 教授	環境システム, 環境評価, 都市産業共生
	古米 弘明 教授 ^[3]	水環境保全制御, 都市雨水管理, 下水道
	小熊 久美子 准教授	浄水技術, 微生物制御(消毒), 水供給システム
	春日 郁朗 准教授	生物学的浄水・廃水処理, 環境微生物工学, 水道水質管理
	栗栖 聖 准教授	環境低負荷型地域管理, 環境心理学, 住民選好把握
	栗栖 太 准教授 ^[3]	環境微生物工学, 地下水・土壌浄化, 生物学的下廃水処理
	加藤 裕之 特任准教授	下水道システム, 水環境政策・ビジネス, 下水道資源利用
	渋尾 欣弘 特任准教授	都市水文, 流域水環境, 水災害リスク管理
	飛野 智宏 講師	生物学的下水・廃水処理, 環境微生物工学, 下水道
	中谷 隼 講師	ライフサイクル評価, 物質フロー分析, リサイクルシステム
橋本 崇史 講師 ^[4]	浄水技術, 水供給システム	
風間 しのぶ 特任講師	環境ウイルス学, 水環境工学, 環境衛生工学	
都市計画	浅見 泰司 教授	居住システム, 都市住宅学, 空間情報解析
	加藤 孝明 教授 ^[5]	地域安全システム学, 防災・復興まちづくり論, 計画支援技術
	城所 哲夫 教授 ^[6]	国際都市地域計画, 開発途上国都市計画
	小泉 秀樹 教授 ^[4]	コミュニティ再生論, まちづくり論, 住環境計画論
	宮城 俊作 教授	都市環境デザイン, 景観デザイン
	横張 真 教授	緑地環境計画, ランドスケープ計画, サステナビリティ
	瀬田 史彦 准教授	国土・都市計画, 地域開発, グローバル都市論
	高見 淳史 准教授	都市交通計画, 交通と土地利用の連携
	中島 直人 准教授	都市デザイン, 都市論, 都市計画史
	樋野 公宏 准教授	居住セキュリティ, 都市居住・住環境
	廣井 悠 准教授	都市防災, リスク工学
	村山 顕人 准教授	都市計画, まちづくり, 計画策定技法
	パラディ ジアンカルロス 講師	都市交通計画, 交通と社会的ネットワーク
	飯田 晶子 特任講師	緑地環境計画, ランドスケープデザイン

別表 2: 都市工学専攻における教育・研究に協力する教員とその研究領域 (2021 年 4 月 現在)

専攻分野	担当教員	研究領域
都市環境工学	佐藤 弘泰 教授 ^[7]	下水・廃水処理, 環境分析化学, 環境微生物工学
	珠坪 一晃 教授 ^[8]	適地型排水処理, 嫌気性消化, 技術評価と実装
	小貫 元治 准教授 ^[9]	下水・廃水処理システム, 環境・サステナビリティ教育
都市計画	木内 望 教授 ^[10]	都市計画, 土地利用計画, 住宅計画
	貞広 幸雄 教授 ^[11]	都市情報システム, 都市空間解析, 都市行動・計画立案支援
	出口 敦 教授 ^[7]	都市デザイン, コンパクトシティ, エリアマネジメント

教員所属: 無印 都市工学専攻

- [1]環境安全研究センター [2]未来ビジョン研究センター [3]水環境工学研究センター [4]先端科学技術研究センター
 [5]生産技術研究所 [6]国際工学教育推進機構 [7]新領域創成科学研究科環境学研究系社会文化環境学専攻
 [8]国立研究開発法人国立環境研究所地域環境研究センター [9]新領域創成科学研究科環境学研究系サステナビリティ学
 教育プログラム [10]国立研究開発法人建築研究所住宅・都市研究グループ [11]情報学環・学際情報学府

入学試験日程, 必要な環境, 携行品

- (1) 筆記試験(専門科目)の(B)都市工学専門と(C)計画・設計・論文は, 2021年8月28日(土)~9月4日(土)のいずれか1日に, 東京大学本郷キャンパスにおいて実施する。具体的な日程および試験室は後日受験者に通知する。

ただし, 個別の受験者の状況を勘案し, 一部の受験者(新型コロナウイルス感染症に罹患し試験日まで
に医師が治癒したと診断していない者, 試験日前に保健所等から濃厚接触者に認定されている者, 試験
日前や当日に発熱・咳などの症状がある者等)に, 自宅等からオンライン監視下で受験するよう指示
する場合がある(内容は試験室受験と同一)。本人に基礎疾患があり, 新型コロナウイルス感染症の重
症化リスクの高い者にはオンラインでの受験を許可する場合がある(内容は試験室受験と同一)。基礎疾
患があり, オンラインでの受験を希望する者は, 別紙「都市工学専攻専門科目 オンライン試験申請書」
を提出すること。この申請のもとでオンラインでの受験が許可された者は, 試験会場での受験に変更す
ることはできない。また, 新型コロナウイルス感染症の拡大状況に鑑み, 全ての受験者について同様のオン
ライン形式での実施に切り替える場合がある。このため, 試験日に先立って, (B)(C)を受験する者全員を
対象にオンライン試験環境チェック(模擬試験, 全員参加必須)を行う。
以上に関する詳細は後日指示する。

- (2) 口述試験は, 2021年8月28日(土)~9月4日(土)のいずれかの日に, Zoom等を用いたオンラインで
の双方向ビデオ通信方式で行う。接続日時及びURLは後日受験者に通知する。

- (3) 上記(1)と(2)のため, 筆記試験日・口述試験日に備えて, 必ず受験者全員がオンライン受験の環境(自
宅の自室等受験者以外の者が立ち入ることのない静かな明るい部屋, 光回線などのネットワーク環境,
カメラ・マイク付きパソコン, カメラ付きスマートフォン等)を整えておくことが求められる。詳細はオンライン
形式での実施方法とあわせて後日受験者に通知する。

- (4) 試験室への携行品は以下の通り。オンライン受験の場合については後日受験者に通知する。

- 1) 受験票 (オンライン交付された受験票を紙に印刷したもの)
- 2) 黒色鉛筆(またはシャープペンシル), 消しゴム, 鉛筆削り(卓上式は不可), 時計(計時機能だけ
のもの)
- 3) 【(C)計画・設計・論文のうちC-3・C-4を受験する者のみ】色鉛筆, 定規
 - 色鉛筆の他にフェルトペン(水性ペン, サインペン)を使用しても良い。インクを使用する製図
ペンや絵具の使用は認めない。
 - 定規について, 三角スケールは使用しても良いが, テンプレートとT定規の使用は認めない。
- 4) 携帯電話等の電子機器類は, 試験室入室前にアラームの設定を解除した上で電源を切り, カバ
ン等に入れ, 身につけないこと。携帯電話等を時計として使用することは認めない。
- 5) (C)計画・設計・論文の解答に用いる電卓は貸与するので持参しないこと。

都市工学専攻 受験申告票
Questionnaire Sheet [Master's Course]

下記の所定欄に記入し該当する項目にチェックを入れること。チェックされていない場合は、出身学科等を考慮して本専攻で専攻分野等を指定することがある。

ふりがな	
修士課程受験者氏名 Name: Surname, First name	
専攻分野 Major field of study	<input type="checkbox"/> 都市環境工学 Urban Environmental Engineering <input type="checkbox"/> 都市計画 Urban Planning
入学希望時期 Anticipated entry	<input type="checkbox"/> 2021年10月入学 October, 2021 <input type="checkbox"/> 2022年4月入学 April, 2022 <small>(入学願書に記入した内容と必ず一致させること。 The term stated above must be in accordance with the term stated in the application form.)</small>
英語による受験 Do you wish to take the examination in English?	<input type="checkbox"/> 希望する Yes <input type="checkbox"/> 希望しない No

修士課程における研究計画について Research plan

研究テーマ, 目的, 方法を下の空欄に簡潔に記述しなさい(複数ページにまたがることは認めない)。

Briefly describe the research topic, purpose and method in the space below (not allowed to span multiple pages).

都市工学専攻 受験申告票

Questionnaire Sheet [Doctoral Course]

下記の所定欄に記入し、該当する項目にチェックを入れること。チェックされていない場合は出身専攻等を考慮して本専攻で専攻分野等を指定することがある。また、下記の指示通り、次のページから研究業績・研究計画を執筆し、全7ページ以内の単一のファイルとすること。

ふりがな	
博士後期課程受験者氏名 Name: Surname, First name	
専攻分野 Major field of study	<input type="checkbox"/> 都市環境工学 Urban Environmental Engineering <input type="checkbox"/> 都市計画 Urban Planning
入学希望時期 Anticipated entry	<input type="checkbox"/> 2021年10月入学 October, 2021 <input type="checkbox"/> 2022年4月入学 April, 2022 <small>(入学願書に記入した内容と必ず一致させること。 The term stated above must be in accordance with the term stated in the application form.)</small>
希望指導教員(複数可) Name(s) of anticipated supervisors	
英語による受験 Do you wish to take the examination in English?	<input type="checkbox"/> 希望する Yes <input type="checkbox"/> 希望しない No

研究業績・研究計画について Previous achievements and research plan

次のページから、研究業績書(4ページ以内)と研究計画書(2ページ以内)を作成しなさい。

- 研究業績書(様式自由): あなたが過去に行った研究(修士研究を含む)の概要を記述しなさい。
- 研究計画書(様式自由): 博士後期課程に入った場合に行おうとしている研究について、以下の事項を記述しなさい。
 - (1) 研究目的を、どのような問題意識で何をどこまで明らかにしようとしているのかがわかるように、具体的に記述せよ。
 - (2) その研究に関連する主要な既往研究(自分以外による)をレビューし、自分の研究の位置づけを明確に記述せよ。また、その研究課題について自分自身でこれまで研究を行っていれば、その経過(成果を含む)や準備状況等についても説明せよ。
 - (3) 研究目的を達成するための研究計画・方法を記述せよ。
 - (4) その研究の独自性、重要性がどこにあるかを記述せよ。

From the next page, write your previous achievements (no more than 4 pages) and your research plan (no more than 2 pages).

- Previous achievements (any format is acceptable): Describe your past research experiences including your master degree thesis.
- Research plan (any format is acceptable): Describe the following items concerning the research you propose to conduct in the doctoral program.
 - (1) State concretely the aim of your research by clarifying what you think the major problem is, and to what extent the issue will be solved by the research.
 - (2) Review important academic literatures, published not by yourself but by other researchers, related to your research subject. If you have conducted related research already, then explain its progress including major results, as well as the state of preparation for your proposed research subject.
 - (3) Describe the research plan and methodology to achieve the aim of your research.
 - (4) Explain the originality and importance of your research.

令和4(2022)年度 東京大学大学院工学系研究科入学試験受験者心得

1. 試験日

令和 3(2021)年 8 月 28 日(土)～9 月 5 日(日)

(各科目等の試験時間・場所の詳細は、志望専攻の「専攻入試案内」を参照すること。)

2. 試験場

東京大学大学院工学系研究科(東京都文京区本郷 7-3-1)試験場案内図参照

- (1) 各自が受験すべき科目の試験室については、2021 年 8 月 27 日(金)午前 10 時までに工学系研究科 Web サイト及び各専攻 Web サイトに掲示するので、予め試験室を確認しておくこと。
- (2) 受験者は、試験開始時刻の 15 分前までに所定の試験室に入室すること。なお、専門科目(専門学術)試験については、専攻において別に指示することもある。

3. 携行品

- (1) 受験票
- (2) 黒色鉛筆(又はシャープペンシル)、消しゴム、鉛筆削り(卓上式は不可)、時計(計時機能だけのもの)
- (3) 携帯電話等の電子機器類は、試験室入室前にアラームの設定を解除した上で電源を切り、カバン等に入れ、身につけないこと。携帯電話等を時計として使用することは認めない。
- (4) 専門科目(専門学術)試験の携行品については、専攻において別に指示することもある。

4. 一般教育科目(一般学術)試験時の留意事項

- (1) 試験開始後は、解答が終わった場合でも、また、受験を放棄する場合でも退室を許さない。
- (2) 試験時間中、受験票を常に机の上に置くこと。
- (3) 一般教育科目(一般学術)試験においては、解答用紙ごとに受験番号を記入すること。氏名は書いてはならない。1 問ごとに必ず 1 枚の解答用紙を使用すること。書ききれない場合は、裏面を使用してもよい。試験終了後、解答用紙上部の指定箇所を正しく切り取ること。
- (4) 解答用紙及び問題冊子は、持ち帰ってはならない。

5. 博士課程第 2 次試験

博士課程第 2 次試験は、原則として令和 4(2022)年 1 月下旬から 2 月中旬とし、期日・場所は追って通知する。

6. その他

- (1) 合格者は、令和 3(2021)年 9 月 14 日(火)午後 4 時、本研究科 Web サイトに掲示する。
(<http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/index.html>)
- (2) 電話、FAX、メール等による合否の照会には応じない。
- (3) 出願以後において、メールアドレス、電話番号等連絡先に変更が生じた場合には、速やかに届け出ること。
- (4) 問合せ先：東京大学大学院工学系研究科学務課大学院チーム
daigakuin.t@gs.mail.u-tokyo.ac.jp
03-5841-6038、7747

Notice for Examination ~The 2022 Master's / Doctoral Program Graduate School of Engineering, the University of Tokyo~

1. Examination Dates

Examinations will be held from August 28 (Saturday) through September 5 (Sunday), 2021.
(For details on times and location of the examination subjects, refer to the "Guide to Entrance Examination" of the department you are applying to.)

2. Examination Location

Refer to the "Campus Map for the Examination" [see the attached paper].

(1) The actual place of the examination subjects for applicants will be posted on the School of Engineering website and each department website until 10:00 a.m. on August 27 (Friday), 2021.

Confirm the specified place for the examination subjects beforehand.

(2) Applicants should arrive at the specified place for the examination subjects 15 minutes prior to the scheduled examination time.

For the examination of specialized subjects (専門科目(専門学術)), also refer to notifications from the department you are applying to.

3. Items to Bring

(1) Examination admission card

(2) Black pencils (or black mechanical pencils), an eraser, a pencil sharpener (a desktop type is not allowed) and a watch (watches with functions other than time measurement are not allowed).

(3) Use of electronic devices such as cell phones is strictly prohibited throughout the examination, even if you only use it as a watch. Make sure to completely deactivate any sound alerts and/or alarm settings, turn off the phone's power, and put it in your bag before you enter the examination room. Do not take it out in the examination room.

(4) For other items to bring for the examination of specialized subjects (専門科目(専門学術)), refer to notifications from the department you are applying to.

4. Notice during Examination of Regular Education Subjects (一般教育科目(一般学術))

(1) Applicants cannot leave the examination room after the start of the examination.

(2) The Examination admission card must be kept on your desk at all times during the examination.

(3) For the examination of regular education subjects (一般教育科目(一般学術)), applicants must write their examinee numbers on each answer sheet, but not their names. Applicants must use one answer sheet for each problem. Applicants can use the reverse side if necessary. At the end of the examination, follow your proctor's instructions and carefully tear at the designated places.

(4) Applicants cannot take home the answer sheets or the problem booklets after the examination.

5. The Secondary Examination for Applicants to the Doctoral Program

The secondary examination will be held between late January and mid-February 2022.

Applicants will be advised of Examination dates and locations regarding secondary examinations for the department they are applying to later.

6. Miscellaneous

(1) The Examinee Numbers of successful applicants will be posted on the website of the School of Engineering by September 14 (Tuesday), 2021. (<http://www.t.u-tokyo.ac.jp/soe/index.html>).

(2) The School will not accept telephone calls, fax, e-mail, and other inquiries regarding the results of the examinations.

(3) After the application process is complete, applicants must report immediately in case of change of your mail address or telephone number for contact.

(4) For inquiries, contact: Graduate School Team, Administrative Division, School of Engineering, the University of Tokyo.

daigakuin.t@gs.mail.u-tokyo.ac.jp, 03-5841-6038, 7747

試験場案内(東京大学本郷キャンパス)
 Campus Map for the Examination
 (Hongo campus, the University of Tokyo)

地下鉄利用 Subway

- 本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線) 徒歩20分
Hongo-sanchoime Station (Subway Marunouchi Line) 20min.walk
- 本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線) 徒歩20分
Hongo-sanchoime Station (Subway Oedo Line) 20min.walk
- 根津駅(地下鉄千代田線) 徒歩15分
Nezu Station (Subway Chiyoda Line) 15min.walk
- 東大前駅(地下鉄南北線) 徒歩10分
Todaimae Station (Subway Namboku Line) 10min.walk

その他のアクセスについては次を参照のこと
 Refer to the following for other accesses

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html

